

2013年5月31日

JX日鉱日石タンカー株式会社

## 12万トン型タンカー「とうきょう丸」の竣工について

当社（社長：加藤木 覚）は、ジャパン マリンユナイテッド株式会社（社長：三島 慎次郎）の呉事業所において、12万トン型タンカーの建造を進めておりましたが、本日、「とうきょう丸」と命名の上、竣工いたしましたので、お知らせします。

本船は、本年1月に竣工した「かいもん丸」に続く、輸送効率向上を図った12万トン型タンカーの当社第2船であり、今後は主にJX日鉱日石エネルギー株式会社向けの原油輸送に従事することとなります。

また、本船には、地球規模での環境・生態系保護を目的とした国際条約「バラスト水管理条約」※の発効に先立ち、当社のタンカーとして初めてバラスト水処理装置を搭載しました。

当社は、今後ともタンカーのエキスパートとしてJXグループのサプライチェーンに貢献すべく、安全・安定運航に加え、地球環境との調和に努めてまいります。

本船の概要は次のとおりです。

### 「とうきょう丸」の主要目

載貨重量	120,158トン
長さ（全長）	246.8メートル
幅	44.4メートル
喫水（満載）	15.439メートル
主機出力（最大）	12,210Kw
航海速度（満載）	14.50ノット
船籍	日本
船舶所有者	JX日鉱日石タンカー（株）
起工	2012年10月15日
進水	2013年 2月22日
竣工	2013年 5月31日

※「バラスト水管理条約」について

1988年、貨物の積荷役時に排出されるバラスト水（海水）に含まれる水生生物が多国間を移動し、生態系に大きな影響を与えていることなどの問題がIMO（国際海事機関）に提起され、バラスト水排出規則の取り組みが始まった。その後、2004年にバラスト水を積載する船舶を規制する「バラスト水管理条約」が採択され、現在、発効に向けて批准が進められている。

以上

